



できることから未来のために



最近、「SDGs」という言葉をよく見聞きしませんか。全ての人が幸せであり続けられるために、より良い未来に向けてみんなで取り組む目標のことを言います。世界共通の壮大な目標であるため、自分のこととして身近に感じにくいかもしれませんが、一人ひとりが毎日の生活を少しずつ変えていくことで、着実に目標の達成に近づいていきます。逆に言えば一人ひとりの行動の積み重ねがなければ目標達成はできません。SDGsの取り組み方は人それぞれ。SDGsの目標に沿って、何をやるか、どのようにやるかは自由です。自分の得意なことや好きなことを生かし、できることから始めましょう。さあ、あなたの行動で未来の世界を変えてみませんか。

図政策企画部計画推進担当 (☎228-7517 FAX222-9694)

教えて! SDGs

目標が多いから、壮大だからと難しく感じませんか?SDGsについて、政策企画部SDGs推進チームの職員が分かりやすく解説します。



「持続可能」ってどういうこと?

私たちの生きる世界は、このまあいと経済的にも環境的にも破綻してしまうことが分かっています。日本など先進国のこれまでの経済成長は、公害や自然環境の破壊を引き起こし、地球を既に限界まで追い込んでしまいました。現状では「持続不可能」な社会から「持続可能」な社会へ移行するため、みんなで協力してこの世界を大変革する必要があります。



そもそも SDGs って?

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、エス・ディー・ジーズと読みます。国連で採択された2030年までに達成をめざす世界共通の目標です。「誰一人取り残さない」という考え方のもと17の目標があり、今存在する私たちだけでなく、次の世代が地球上で暮らし続けるために取り組む必要があります。



なぜ取り組む必要があるの?

地球規模の目標は、なかなか自分ごとに感じられず「自分一人が行動しても変わらない」と思うかもしれません。しかし、さまざまな立場や利害関係の異なる個人、家族、企業、学校、自治体など、あらゆる主体が同じ目標に向かって行動することで、個々の力が集結し大きな力を生み、壮大な目標の達成に近づくことができます。



やってみよう!気軽にできるSDGsアクション

寝ころんでいてもできること

○女性の権利や気候変動についてSNSでおもしろい投稿を見つけたら、いいね!するだけでなく友達にシェアしましょう。



家にいてもできること

○ドライヤーや乾燥機を使わずに、髪の毛や衣服は自然乾燥させましょう。
○衣服を洗う場合には、洗濯機の容量をいっぱいにして使いましょう。



家の外でできること

○「訳あり品」を買いましょう! 大きさや形、色が規格に「合わない」という理由だけで、購入を避けられる野菜や果物がたくさんあります。



移動でできること

○自転車、徒歩または公共交通機関で。
○マイカーでの移動は人数が集まった時だけにしましょう。



普段の何気ない生活の中でもSDGsの達成につながる意識・行動はたくさんあります。あなたが起こす行動が世界や未来につながっていきます。自分にできることを探して、行動を!

ナマケモノにもできるアクション・ガイド
国際連合広報センターが作成した取り組みやすいSDGsアクションはこちらから➡



泉北レモンをとおして 住民の力でまちづくり



泉ヶ丘駅前での植樹



泉北レモンの
フロマージュ・マーマレード

レモンの魅力を生かし50年・100年後も愛される泉北の街をみんなでつくります



泉北レモンの街ストーリー
代表 刈谷由佳さん

泉北レモンの街ストーリーは、泉北の気候や風土に合ったレモンの栽培やその特産品づくりをとおして地域住民の交流促進や賑わいづくりに取り組んでいます。春には爽やかなレモンの花の香りに包まれ、冬には鮮やかなレモン色に染まる、住民が愛着を持てる街づくりを進めています。



規格外のたまねぎを 有効活用し食品ロスを削減



小学校での食育活動



規格外のたまねぎで作った商品

おいしい野菜を子どもたちに届けます



堺4Hクラブ 小西宏幸さん

堺4Hクラブは、出荷できない規格外のたまねぎを有効活用した、「堺の玉葱すーぷ」の生産・販売を行うことで食品ロスを削減。また、市内の小学校で農業体験を実施するなど、子どもたちへ食物の大切さを伝える食育を行っています。



省エネ設備を積極導入し 環境に優しい工場を実現



消費電力を抑える設備



電力の使用状況をチェック

省エネルギーをとおり信頼される工場をつくります



ムラカミ鋼管
執行役員 村上奈三さん

ムラカミ鋼管は、消費電力を抑える設備投資を行い、環境に優しいものづくりを実践するとともに、LED照明や省エネ型エアコンの導入、裏紙の積極利用など、普段から省エネルギー・資源の有効活用を心がけた取り組みを実践しています。



自転車の魅力を 環境・健康・ふれあいに活用



安全利用啓発



堺を走り作成した
堺市自転車地図

自転車は省資源・省エネルギー。しかも自分の健康に素晴らしく役立つ乗り物です



堺 自転車のまちづくり・市民の会代表 中村博司さん

堺 自転車のまちづくり・市民の会は、自転車の安全利用啓発や、自転車地図による魅力発信、堺の魅力スポットを自転車で巡る散走イベントをとおして、環境・健康・ふれあいなど多方面にメリットのある自転車の魅力を発信しています。



性の多様性を尊重し自分らしく いられる大学をつくる



イベントでの
啓発ブースの出展



学内の多目的トイレに貼られている
だれでもトイレステッカー

性のあり方はひとそれぞれ。誰にとっても「自分事」です



フダイバーシティ
プロジェクト
中井希さん

大阪府立大学の学生による「フダイバーシティプロジェクト」では、性の多様性を「他人事」でなく「自分事」としてとらえる大学をめざし、啓発冊子や性の多様性を考慮した「だれでもトイレステッカー」の作成、学内外での講演などにより「性は十人十色」というメッセージを発信しています。